

－ 谷沢川分水路放流側管理棟建築工事 －
お問い合わせに対する回答について

東京都第二建設事務所では、台風や集中豪雨による谷沢川流域での水害被害の低減に向け、谷沢川分水路の整備を進めています。その一環として、都立園芸高等学校玉川果樹園のとなりに分水路の諸施設を管理する建物（放流側管理棟）の建設を予定しております。

この度、「世田谷区風景づくり条例」に則り、建築計画についてお知らせ致しました。こちらに対するお問い合わせ要旨及び回答は以下のとおりです。

■建物について

建物の計画については以下のとおりのお問い合わせがありました。

- Q1 : 完成予想図2から川側を見た場合、どのような風景になるか。
A1 : 検討途中のものです。異なるアングルからの予想図を添付しますので、こちらを参考にしてください。
- Q2-1 : 以前、川沿いは樹木を植えていたということだったが、どのような植樹計画になっているか確認したい。
Q2-2 : 完成予想図2では小さい木が3本しか見えないが、以前のように樹木をしっかりと植えてほしい。
Q2-3 : 以前のように川沿いに背の高い樹木を植えてほしい。景観もそうですが、様々な野鳥の休憩場所になっていました。
A2 : 分水路の構造物に支障のない範囲で最大限、緑化・植樹を実施します。詳細は世田谷区の担当部署と協議しながら計画を進めています。
- Q3 : 放流側管理棟配置のクロスハッチの掛かった箇所は何を意味するかご教示ください。
A3 : 分水路の上面に上がるためのスロープとなります。
- Q4 : 放流側管理棟配置平面図には現在の谷沢川と新しい分水路がどうつながるか不明なため、図面（平面図や断面図）や予想図で示してほしい。
A4 : 全体の景観を含む予想図を添付しますので、こちらでご確認ください。

以上

【パターン①】



完成予想検討図

検討途中のものにつき、完成時の色や形状を保障するものではありません。



完成予想検討図

検討途中のものにつき、完成時の色や形状を保障するものではありません。